

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日
東

上場会社名 株式会社テクノ・セブン 上場取引所
 コード番号 6852 URL <http://www.techno7.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 征志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 東 由久 (TEL) 03-3245-1431
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,139	7.4	249	△9.5	239	△9.7	157	△2.1
26年3月期第3四半期	1,992	13.3	275	9.2	264	9.4	160	16.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 328百万円(20.3%) 26年3月期第3四半期 272百万円(106.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	11.53	—
26年3月期第3四半期	11.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,067	2,228	49.5
26年3月期	3,830	1,941	45.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,013百万円 26年3月期 1,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	11.0	430	3.7	410	3.5	250	△20.0	18.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期3Q	13,772,400株	26年3月期	13,772,400株
27年3月期3Q	134,531株	26年3月期	133,058株
27年3月期3Q	13,638,629株	26年3月期3Q	13,641,124株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初、4月からの消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減があったものの、企業収益は、円安の進行により輸出企業の業績が改善し、消費も消費税増税後の落ち込みから一部持ち直す動きがみられるなど、緩やかな景気回復が続きました。これを受け、株式市場も、日経平均株価が、12月に一時18,000円を回復しました。雇用環境も失業率が低位で推移しており、賃金の改善傾向が続いています。一方、海外経済は、米国経済の景気拡大が続いており、金融緩和と政策からの脱却も視野に入ってきました。しかし、中国経済の減速や、原油価格の低下による資源新興国の財政悪化懸念、長引く欧州経済の不調、中東情勢など、国際情勢を巡る不安定要因が増しており、これらの動向が日本を含めた世界経済への先行きに懸念を高めつつあります。

このような状況下、当社グループは、システム事業・事務機器事業をメインに不動産事業を加え、3事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

<システム事業>

システム事業につきましては、企業業績の回復や設備投資の持ち直しに伴い、システム開発技術支援に対する顧客からのニーズが増えました。さらに営業活動強化により新規受注が拡大したこと、エンジニアの採用を積極的に進めたことから、システム事業の連結売上高は、1,365百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減により、主力製品の販売額が伸び悩んだものの、OEM製品等の販売力強化や製造受託が拡大したこと等により、事務機器事業の連結売上高は、673百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努めてまいりました。不動産事業の連結売上高は、101百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、2,139百万円（前年同期比7.4%増）となりました。また、利益面につきましては、システム事業でエンジニアの稼働率が高水準に推移したものの、事務機器事業における新製品（3Dプリンタ）の開発・販売に伴う要員強化や費用負担があったため、連結営業利益は249百万円（前年同期比9.5%減）、連結経常利益は239百万円（前年同期比9.7%減）、連結四半期純利益は157百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6.2%増加し4,067百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し1,222百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少する一方、現金及び預金、原材料及び貯蔵品が増加したこと等によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ8.8%増加し2,845百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加したこと等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ23.7%減少し344百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ4.0%増加し1,494百万円となりました。これは主に、繰延税金負債及び退職給付に係る負債が増加したこと等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ14.8%増加し2,228百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成26年5月20日に開示いたしました平成27年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	478,213	557,777
受取手形及び売掛金	523,642	395,054
商品及び製品	62,017	80,410
仕掛品	642	3,450
原材料及び貯蔵品	3,617	25,918
繰延税金資産	29,518	22,413
その他	117,432	137,191
流動資産合計	1,215,083	1,222,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,231,326	1,228,717
減価償却累計額	△476,223	△499,014
建物及び構築物(純額)	755,102	729,702
機械装置及び運搬具	13,445	13,445
減価償却累計額	△13,426	△13,438
機械装置及び運搬具(純額)	19	6
工具、器具及び備品	157,184	152,108
減価償却累計額	△153,558	△137,215
工具、器具及び備品(純額)	3,626	14,892
土地	1,396,494	1,396,494
有形固定資産合計	2,155,242	2,141,096
無形固定資産		
のれん	350	87
その他	11,623	22,921
無形固定資産合計	11,973	23,009
投資その他の資産		
投資有価証券	400,032	642,111
その他	56,572	47,560
貸倒引当金	△8,718	△8,718
投資その他の資産合計	447,886	680,954
固定資産合計	2,615,102	2,845,059
資産合計	3,830,186	4,067,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	163,344	105,644
短期借入金	76,096	45,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	75,223	28,868
賞与引当金	43,606	27,316
その他	72,785	117,461
流動負債合計	451,055	344,291
固定負債		
社債	10,000	-
長期借入金	1,164,652	1,134,652
繰延税金負債	70,928	143,308
役員退職慰労引当金	4,797	5,783
退職給付に係る負債	154,390	177,414
その他	32,525	33,030
固定負債合計	1,437,293	1,494,188
負債合計	1,888,349	1,838,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	583,231	583,231
利益剰余金	987,565	1,103,929
自己株式	△9,318	△9,614
株主資本合計	1,661,478	1,777,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,357	237,155
退職給付に係る調整累計額	△5,882	△1,470
その他の包括利益累計額合計	91,474	235,684
少数株主持分	188,883	215,564
純資産合計	1,941,836	2,228,796
負債純資産合計	3,830,186	4,067,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,992,511	2,139,899
売上原価	1,428,678	1,592,056
売上総利益	563,832	547,843
販売費及び一般管理費	287,832	298,189
営業利益	275,999	249,653
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,755	3,046
業務受託料	2,016	1,800
その他	1,274	482
営業外収益合計	5,045	5,329
営業外費用		
支払利息	14,448	13,057
その他	1,614	2,710
営業外費用合計	16,062	15,768
経常利益	264,983	239,214
特別利益		
投資有価証券売却益	33,359	11,335
特別利益合計	33,359	11,335
特別損失		
固定資産除却損	-	712
投資有価証券売却損	547	-
特別損失合計	547	712
税金等調整前四半期純利益	297,795	249,837
法人税、住民税及び事業税	114,875	84,770
法人税等調整額	7,412	△5,249
法人税等合計	122,287	79,521
少数株主損益調整前四半期純利益	175,507	170,315
少数株主利益	14,770	13,033
四半期純利益	160,736	157,282

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	175,507	170,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,395	153,445
退職給付に係る調整額	-	4,412
その他の包括利益合計	97,395	157,857
四半期包括利益	272,903	328,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250,369	301,492
少数株主に係る四半期包括利益	22,534	26,680

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。